

# 地域連携通信

2022.08

地域医療連携センター  
TEL 052-851-5511(代表)  
TEL 052-858-7131(直通)

## 進化する頭頸部がん・甲状腺がん診療！

かわきた だいすけ  
耳鼻咽喉・頭頸部外科分野 准教授 川北 大介

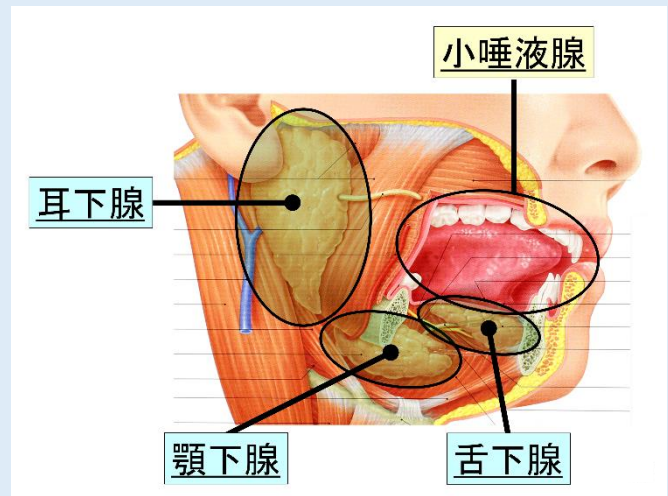


耳鼻咽喉・頭頸部外科では、**口腔がん(舌がんなど)**、**咽頭がん**、**喉頭がん**、**鼻副鼻腔がん**、**唾液腺がん**、**外耳がん**など頭頸部がん全般と**甲状腺がん**の手術治療・全身薬物療法を担っています。また放射線科・形成外科・歯科口腔外科と連携した**機能温存と根治性を目指した診療**に努めています。

当科の頭頸部がん診療の特徴について紹介します。

### ◆ 唾液腺がんに対する集学的治療

唾液腺は主に耳下腺、顎下腺、舌下腺、小唾液腺に分かれます。唾液腺がんは希少かつ組織型が20種類と多彩で、集学的治療が必要です。当科の特徴として、機能温存(**顔面神経温存**)に配慮した手術治療、病理部と連携した確実な病理学的診断、西部医療センターと連携した術後陽子線治療の導入が挙げられます。また**新規薬物療法(HER2・NTRKなどの標的治療)**や**がん遺伝子パネル検査**の活用も積極的に行っています。**毎週金曜日PMに唾液腺腫瘍専門外来を開設しています。**



### ◆ 頭頸部アルミノックス治療

手術困難な局所進行・局所再発頭頸部がんに対して新規治療として**アルミノックス治療**が登場しました。抗体・光感受性物質複合体の点滴静注を行い、その後特殊な波長のレーザー光照射を行う治療法です。日本頭頸部外科学会による施設・医師要件がありますが、**当科は基準を満たしており、施行可能です。**

EGFRに抗体・光感受性物質複合体が結合	レーザー光により色素が反応
<p>アキシャルクス® タンパク質 (EGFR) がん細胞</p>	

提供: 楽天メディカル

### ◆ 進化する甲状腺がん治療

甲状腺がんに対する標準治療は手術治療であり、名市大病院では当科が担当しています。特徴としては、麻酔科と連携し、**反回神経・上喉頭神経をモニタリング**するため、NIMチューブ挿管下で手術を行っています。また積極的にエナジーデバイスを用いることで、止血に配慮した安全な手術を心がけています。また近年は**マルチキナーゼ阻害剤(レンバチニブ・ソラフェニブなど)**など薬物療法の進化が目覚ましいですが、当科で施行しています。**がん遺伝子パネル検査**についても、臨床腫瘍部と連携を取りながら、甲状腺がんに対しても積極的に行っています。

遺伝子A  ○ 変異あり 期待できる治療薬A	遺伝子B  ○ 変異あり 期待できる治療薬B	遺伝子C  別の治療法を選択
---------------------------------	---------------------------------	----------------------